

ピークカット機能付住宅用分電盤

NEW

省エネコントローラ(リレー制御付) PC-5組込 住宅用分電盤



詳細動作概要

停止 電気を使いすぎると、使用電流に応じて電気機器を自動的に停止します。

停止動作 ピークカット動作は次の順序で行われます。

使用電流が定格電流の110%(電流制限器なしの場合は100%)を超えるとCH1に接続されている電気機器を自動的にOFFします。(使用電流レベル表示のLEDは点灯から点滅に変わります。) HA機器(CH1、CH2)が接続されていない場合、CH1、CH2の制御をスキップします。使用電流が定格電流の100%(電流制限器なしの場合は90%)以下になるまで順次、CH2 CH3 CH4の順に電気機器を自動的にOFFします。

設定電流(定格電流)に対する使用電流の割合	電流制限器ありの場合		電流制限器なしの場合		20%以下	20%を超え80%以下	80%を超え100%以下	100%を超え110%以下	110%を超え120%以下	120%を超え140%以下	140%を超える
	20%以下		20%を超え80%以下		80%を超え100%以下		100%を超え110%以下		110%を超え120%以下		140%を超える
説明	「緑」色1つランプが点灯します。		「緑」「黄」色2つランプが点灯します。		「緑」「黄」「赤」色3つランプが点灯します。		「緑」「黄」「赤」色3つランプが点灯します。(電気機器の停止後、ランプが点滅します。)		「緑」「黄」「赤」色3つランプが点灯します。(電気機器の停止後、ランプが点滅します。)		
音声表示器のレベル表示	■		■ ■		■ ■ ■		■ ■ ■ ■		■ ■ ■ ■ ■		■ ■ ■ ■ ■ ■
音声メッセージ「電気の使いすぎです」	なし		なし		なし		3分ごと		10秒ごと		5秒ごと
電気機器の停止	なし		なし		なし		なし		45秒後		15秒後
コントロール回路の自動ON(注)	可		可		可		可		不可		不可

注:電気を使いすぎている場合、コントロール回路に接続された電気機器のスイッチを手動でONすることはできません。(ONするとすぐにOFFします。)

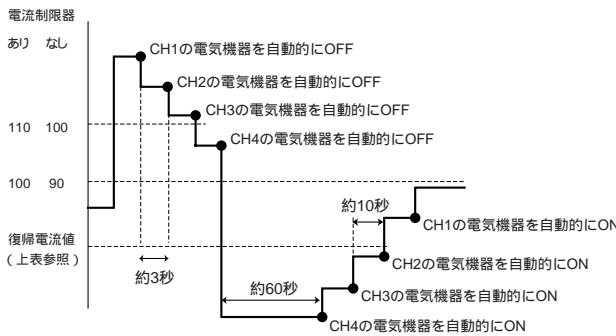
復帰 ピークカット動作によりOFFした電気機器は自動的にONします。

復帰動作 復帰動作は次の順序で行われます。

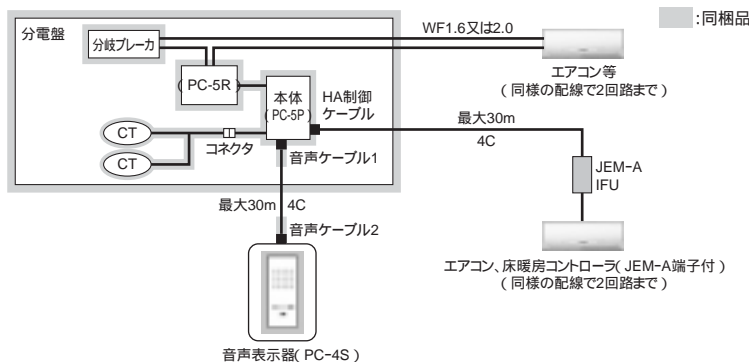
定格電流に対して設定された復帰電流値以下の値が60秒間継続したときCH4の電気機器を自動的にONします。CH4が復帰した後、使用電流が定格電流の100%(電流制限器なしの場合90%)以下の場合、約10秒後にCH3 CH2 CH1の順に電気機器を自動的にONし、全ての電気機器がONするとHA機器(CH1、CH2)が接続されていない場合、CH1、CH2の制御をスキップします。

定格電流値	復帰電流値	
	あり	なし
20A	10A	8A
30A	21A	18A
40A	32A	28A
50A	42A	38A
60A	52A	48A
75A	63A	63A
100A	88A	88A

動作時のタイミングチャート

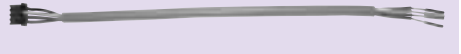


概略配線図(例)



付属品

- 本体(PC-5P).....1台(分電盤組込済)
- リレーボックス(PC-5R).....1台(分電盤組込済)
- 音声表示器(PC-4S).....1台
- 専用変流器.....1セット(分電盤組込済)
- 音声ケーブル1(PC-4CB1).....1本(コネクタ:黒シース付き)
- 音声ケーブル2(PC-4CB2).....1本(コネクタ:黒シースなし)



音声ケーブル1(PC-4CB1(黒)約200mm)



音声ケーブル2(PC-4CB2(黒)約150mm)

・音声ケーブルの価格P.C-143参照

オプション



HA制御ケーブル(PC-4CW(白)約200mm)

ご注文品番	標準価格(円)
PC04CW	800

コネクタ:白シース付き。CH2の電気機器を接続する場合には、電気機器の台数分を別途ご購入ください。

IFUについて(市販品)

推奨IFU

- ・東芝ライテック.....型番 NDG8701(WW)
- ・パナソニック電工.....型番 WTF47204WK、WTF47214WK相当品(その他JEM-A規格に準ずるIFUが使用可能です。十分に動作確認を行ってご使用ください。)

HA制御ケーブルの電線色と推奨IFU端子(東芝ライテック、パナソニック電工)互換表

電線色	東芝ライテック	パナソニック電工	JEM-A規格
黒(TC1)	CA1(アオ)	TC1	CA1
白(TC2)	CA2(シロ)	TC2	CA2
赤(TM1)	TA1(チャ)	TM1	MA1
緑(TM2)	TA2(クロ)	TM2	MA2

注:電気機器によっては、IFUと電気機器の間にオプションパーツが必要な場合があります。詳細は各電気機器メーカー様にお問い合わせください。

テスト動作について

- ・施工後は、必ずテスト動作による動作確認を行ってください。

テスト動作起動方法

- ・本体(PC-5P)に接続された電気機器のスイッチを全てONにします。
- ・「電流制限器あり・なしスイッチ」を他のポジションにいったん移動し、3秒以内に元の位置に戻すとテスト動作を開始します。

テスト動作内容

- ・CH1 CH2 CH3 CH4の順に電気機器を自動的にOFFした後、CH4 CH3 CH2 CH1の順に電気機器を自動的にONします。
- ・音声表示器から「電気の使いすぎです。」と音声メッセージを出力します。(音量調節スイッチが「切」の場合、音声メッセージは出力しません。)
- ・テスト動作中は、LEDが次の状態になります。
- ・使用電流LED(音声表示器)が「1個点灯」「2個点灯」「全点灯」「全消灯」を繰り返します。
- ・電源LED(本体)が点滅します。
- ・注意事項
- ・テスト動作は接続された電気機器の台数によって異なり、約30秒~1分程度かかります。
- ・電源をリレー制御する電気機器の場合、電気が復帰しただけでは動作しないものがあります。このような場合、テスト動作後に、電気機器付属のリモコン等で電源を入れなおしてください。